

グループ紹介

地域に根ざした活動を行っているグループを紹介します。
掲載を希望されるグループは議会事務局（TEL 820-5630）までご連絡ください。

～ 人との出会いを楽しむ ～



筆の里工房 活動グループ 『筆の里PALサポーターの会』

3月連休の最終日、筆の里工房は「春の筆まつり」のイベントのため、たくさんの人でにぎわっています。

■イベント会場にて

「こんにちは、PAL会員に入りませんか？」

玄関先では、筆の里工房の会員勧誘のため、スタッフが来館者に声を掛けています。玄関をくぐって受付横では、スタッフが手際よく会員証を発行しています。また展示室への階段前では、入館者のチケット確認をされる姿も見られます。

これらの方は、筆の里工房の運営をお手伝いするボランティアグループ「筆の里PAL会員サポーターの会」の皆さんです。

現在は約40人の登録があり、町外の方もいらっしやいます。活動はこういったイベントスタップのほか、毎月1回の定例会も行われています。



▲玄関先での会員勧誘



会議室での定例会

■定例会の特典

定例会は、毎月1回閉館後に行われます。今日の議題は「春の筆まつり」について。イベント時の各種スケジュールの確認など、職員から説明を聞きます。

「警備員の配置は？」「講演会は何時まで？」などサポーターからも質問が飛び交います。

また、定例会後のサポーターの楽しみは「鑑賞会」。サポーターだけのために展示室が公開されます。職員が付き添い、作品にまつわる色々な話を聞くことができます。特別な時間。もちろん自由に質問もでき、作品に対する理解はぐっと深まります。



▲定例会後の鑑賞会



▲定例会に集まったサポーターの皆さん

■多くの人との出会い

「なぜ参加しようと思ったのですか？」

多くの人が「色々な人との出会い」をあげられました。有名な方との出会い、交流会での出会い、来館者との出会いなど。交流会で同じテーマになった方と手紙のやり取りが始まった話、昔の知人とひょっこり出くわした話、新たな出会いや久しぶりの再会など、その出会いは様々。

また、多くの人と出会い接することは、自身の健康づくりにもつながっているそうです。

■問合せ先

筆の里工房
電話 855-3010

あ と が き

新緑の緑が段々ときれいになり、ツツジやハナミズキが咲く季節になりました。

春といえば卒業、入学、就職と人生の節目でもあります。今日の社会情勢は、不安材料も多く抱えています。子供たちの安全を、交通事故、犯罪から、地域ぐるみで守り育てていくことが大事ではないでしょうか。



白築 美敏

次の定例会は、
6月9日(水曜日)
開会を予定しています

議会だより題字
世木田江山さん

表紙写真
入園式のようなす
(くまの中央保育園)